

Safety Data Sheet
安全性データシート(SDS)

危険有害性周知基準 (HCS)及び 米国労働安全衛生局(OSHA)準拠

COCOPLUS Multi cleaner

2020年9月1日-

| | |
|---------------|---|
| セクション1 | 物質/混合物 の識別 及び 会社情報 |
| 製品名 | COCOPLUS Multi cleaner |
| 物質 | 弱アルカリ洗浄剤 |
| 適切な使用 | 原液使用 安全性データシート作成会社の詳細 |
| 会社名 | Blast Off International Chemical and Manufacturing Co.,Inc. |
| 住所 | 201 ElSCO Boulevard, P.O.Box99,Seaboard,NC27876 |
| 電話 | 252-589-2900 |
| Email イーメール | earlsmith@elscointl.net 又は earlsmith15July@gmail.com |
| インターネット | www.elscointl.net |
| 責任者 | 社長 Earl L.Smith @757-373-6741 |

| | |
|---------------|---|
| セクション2 | 危険性について |
| 物質の分類 | この製品、混合物は米国労働安全衛生局(OSHA)又は危険有害性周知基準 (HCS)により危険物質として 分類されない。 |

GHS ラベル

他、危険性 この製品はOSHA やHCS応じてラベルを付ける必要はない。
 米国労働安全衛生局(OSHA)又は危険有害性周知基準 (HCS)により危険性は認められない。

| | | |
|---------------|--|-------------|
| セクション3 | 成分の組成 情報 | |
| 混合物 | 化学的性質 (75%以上水)ケミカルの水溶液、 脂肪酸ナトリウム | 0.3% |
| | 化学物質名 | 量 |
| CAS No. | 分類 | |
| EC No. | GHS分類 | |
| 107-98-2 | モノプロピレングリコールメチルエーテル | <1% |
| 603-064-00-3 | プロピレングリコールモノブチエーテルFlam.Lig.3 (引火性液体3) ヒドロキシエチル | 0.33-<1.67% |
| 68155-07-7 | Xn R2:2-36/.38 プルキル-N,N-ビスアミド | |
| 5131-66-8 | プロピレングリコールモノブチエーテル | <0.67% |
| 603-052-00-8 | プロピレングリコールモノブチエーテル目のかゆみ2 皮膚のかゆみ2 H319 H315 | |
| 229-912-9 | メタケイ酸ナトリウム | <0.67% |
| 6834-92-0 | ジナトリウムメタケイ酸 C. XiR34-37 | |
| 014-010-00-8 | 皮膚の刺激性. 1B, STOT SE 3:H314 H335 | |
| 111-42-2 | ジエタノールアミン | 0.33-<1% |
| 603-071-00-1 | 急性毒性 4, STOT RE 2,皮膚のかゆみ2, 目の影響 1;H302H373H315H318 | |
| 603-001-00-X | 引火性液体.2,Acute 急性毒性.3, STOT SE 1;H225H331H311H301H370 | |

| | |
|---------------|--|
| セクション4 | 応急処置 |
| 一般情報 | 汚れた衣服 取り除く |
| 吸引 | 特別に予防は必要なし。 |
| 皮膚との接触 | 水で洗い流す。 一般に製品は皮膚のかゆみを起こさない。 |
| 目に入ったとき | 多くの水ですぐに目を洗う。異常があれば医師受診。 |
| 飲み込み | 異常があれば医師受診。 急性又は慢性の重大な症状、結果 :今までに検出されず。 |

セクション5 火災時の処置

この製品は 非可燃性。
 火災時はその場に応じた消化方法を取る。
 安全の為に避けるべき消化方法：特に無し
 物質から出る危険物質：無し
 消化を行う者への助言：火災時必要な器具を用いる。

セクション6 漏出時の措置

人体に対する注意事項：漏れた時、滑らないように。
 環境に対する注意事項：鉱物油・機械油の洗浄汚水は、河川、下水道、土壌に排出しない。
 漏出時洗浄方法：不活性吸収剤(砂、シリカゲル、酸性結合剤、万能結合剤 等)で吸収して
 洗浄後、水で流し洗い。
 公の規定に従い処分 —セクション13参照

セクション7 取扱い及び保管上の注意

通常の使用では 取扱い注意はなし。
 強酸化剤と 配合忌避。
 火災時の処置：特に注意事項無し。
 土壌に流す場合、洗浄汚水は適切に処理。
 保管の注意：食料、強酸化剤、混触発火危険物質と一緒に保管しない。
 保管条件：乾燥した換気の良い冷暗所。

セクション8 暴露防止及び保護措置

| CAS No. | 暴露限界値 (EH40) | | mg/m | Category | Origin |
|----------|--------------|------|------|-------------|--------|
| | 化学品名 | ml/m | | | |
| 107-98-2 | モノプロピレングリコール | 100 | 375 | TWA(8h) | WEL |
| | メチルエーテル | 150 | 560 | STEL(15min) | WEL |

保護・衛生対策：取扱い後に手を洗う
 呼吸器の保護具：必要なし
 手の保護具：必要なし
 目の保護具：必要なし
 皮膚の保護具：必要なし

セクション9 物理的及び化学的性質

物理的状態：液体
 色：青色
 臭い：特有
 PH (20° C)：10.7
 融点：n.d.
 沸点：99° C
 引火点：n.a(データ無し)
 爆発範囲上限：n.a(データ無し)
 爆発範囲下限：n.a(データ無し)
 溶解度：完全に溶解する

セクション10 安全性及び反応性

反応性：n.a(データ無し)
 化学的安定性：n.a(データ無し)
 危険有害反応可能性：データ無し
 避けるべき条件：正しい使用において変質無し
 非混触物質：強酸化剤
 性質：危険有害物質は無し

セクション11 有毒性情報

| 急性毒性 | データ無し | | |
|------------|--|-----------------|--------|
| CAS No. | 化学名 | 暴露経路 | 方法 服用量 |
| | | | 種 |
| 107-98-2 | モノプロピレングリコールメチルエーテル | | |
| | 急性経口毒性 | LD50 >5000mg/kg | ネズミ |
| | 急性経皮毒性 | LD50 11000mg/kg | ウサギ |
| 68155-07-7 | アルキル(C=8~18、不飽和C=8)N、N-ビス(ヒドロキシエチル)アミド | | |

| | | | | |
|-----------|--------------------------|----------------------|----------------------------------|----|
| | 急性経口毒性 | LD50 >1500mg/kg | ネズミ | |
| 5131-66-8 | プロピレングリコールモノブチルエーテル | | | |
| | 急性経口毒性 | LD50 >2000mg/kg | ネズミ | |
| | 急性経皮毒性 | LD50 >2000mg/kg | ネズミ | |
| 6834-92-0 | メタケイ酸ナトリウム | | | |
| | 急性経口毒性 | LD50 1150mg/kg | ネズミ | |
| 111-42-2 | 2,2'-イミノジエタノール、ジエタノールアミン | | | |
| | 急性経口毒性 | LD50 680mg/kg | ネズミ | |
| | 急性経皮毒性 | LD50 8380mg/kg | ウサギ | |
| 67-56-1 | メタノール | | | |
| | 急性経口毒性 | LD50 5628mg/kg | ネズミ | |
| | 急性経皮毒性 | LD50 15800mg/kg | ウサギ | |
| セクション12 | 環境影響情報 | | | |
| | 毒性 | データ無 | | |
| CAS No. | 化学名 | | | |
| | 水性毒性 | 方法 服用量 | 種 | h |
| 107-98-2 | モノプロピレングリコールメチルエーテル | | | |
| | 魚 急性毒性 | LC50 >4600-10000mg/l | ゴールデンオルフz(Leuciscus idus) | 96 |
| | 藻類 急性毒性 | ErC50 >1000mg/l | Pseudokirchneriella, subcapitata | |
| | 甲殻類 急性毒性 | EC50 500mg/l | オオミジンコ | 48 |
| 5131-66-8 | プロピレングリコールモノブチルエーテル | | | |
| | 魚 急性毒性 | LC50 >100mg/l | ビメンファレスプロメラス | 96 |
| | 甲殻類 急性毒性 | EC50 100mg/l | オオミジンコ | 48 |

製品は最終的に生分解性。

分解性 OECD試験で90 %

生体蓄積可能性: データ無

オクタノール/水分配係数

セクション13 廃棄上の注意

残余廃棄物: 1991年の環境保護規制を前提に固形廃棄物として廃棄可、
又は適切な装置で可燃可

セクション14 輸送上の注意

輸送規制に関して、危険と分類されることはない。

海上規制: 輸送規制に関して、危険と分類されることはない。

航空規制: 輸送規制に関して、危険と分類されることはない。

環境への危険性: 無し

セクション15 適用法令

労働安全衛生法

EUの規定情報

1999/13/EC(VOC) VOC/(%):4,39

追加情報

項目(648/2004/EC)

< 5% 非イオン

0,1-1% エデト酸

セクション16 その他の情報

このデータは、作成の時点における知見によるものですが、必ずしも十分ではありません。

なんら保証をなすものでなく契約的法的権利は有しません。

製品を持つ者は、現行の法と規則を固守する責任が有ります。